



**会長** 山田 正  
**幹事** 武川 毅  
**会報** 村上 武彦 高田 次雄  
 森田 峯 男  
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327  
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

## 第2709回例会 2019.9.19 No.11

### 本日の出席率

・本日の出席率 100%

### ニコニコボックス

- ・山田正会長 菅原文之会員の円熟したスピーチにご期待申し上げます。
- ・菅原文之会員 気の重い一日です。私のスピーチです。いつもの通り変わりばえのしない話です。居眠りをしていて下さい。
- ・布施孝之会員 菅原文之会員のスピーチを楽しみに。
- ・飯塚仁哉会員 菅原文之会員の今日のスピーチは何の話でしょうか、楽しみにしています。
- ・佐藤幸一会員 菅原文之会員のスピーチにご期待いたします。
- ・江川元徳会員 秋、収穫の季節、農作物だけでなく会員たちも実りのあるように。
- ・八谷郁夫会員 菅原文之会員のスピーチ楽しみです。
- ・阿部泰彦会員 明日の資源回収よろしくお祈りします。9月21日登米市クリーンアップ湖沼群、多数の会員のご参加をお願いします。千葉吉男会員、若鯨コンペ優勝おめでとうございました。菅原文之会員のスピーチご苦労様です。
- ・菅野幸一郎会員 菅原文之会員のスピーチにご期待致します。
- ・高田次雄会員 あす20日彼岸入、22日は十五夜仲秋の名月。暑さも去りつつあり、秋到来。人肌爛月見で皆さんと一緒に乾盃。本日のスピーチ、菅原文之会員、楽しみです。
- ・佐藤静市会員 菅原文之会員の格調高いスピーチ、楽しみに聞かせていただきます。
- ・菅原慶一会員 菅原文之会員のスピーチに期待して。
- ・二階堂恭子会員 菅原文之会員のお話、楽しみです。

- ・武川毅幹事以下 本日のスピーチに期待して。  
 村上武彦会員 佐々木崇会員 佐竹孝行会員  
 猪股育夫会員 佐々木源悦会員 岩渕正彦会員  
 高橋利光会員 布施孝尚会員 富士原裕子会員  
 杉田広仁会員 及川富男会員 千葉正宏会員  
 伊藤幸子会員 關孝会員 後藤和人会員  
 及川長五郎会員 志賀昭洋会員  
 以上、ありがとうございました。

### 会長要件 山田正会長

今月は識字率強化月間です。識字のない子供たちは1億2千万人、同成人7億5千万人以上、仮に全女性が初等教育修了で妊婦の死亡率は66%減少し、母親に識字があれば5歳までの生存率は55%向上するそうです。

また、R I 識字プロジェクトに参加前の教師たちは、一様に「生徒への識字教育は教えても無駄だ」と述べ、では何故識字プロジェクト研修に参加したのかの問いには「無料でランチは出て来るし、ただで教材が貰えるし、授業をしなくても済む」との回答に、R I の企画担当者は啞然とした。

しかし、R I 識字プロジェクトへ参加し、思考力を高める識字授業メソッドを学んだ100人以上の教師達は「教えた生徒50人中45人が読み書きを覚え、2年生に進級出来た」と興奮気味に語り、教師の50%が今では「何かを変えられる」と積極的に教壇に立っています。専門家は、教師の力を伸ばす重要性を唱えており、R I 識字率向上プロジェクトは「命を守る人権」に確実に貢献しており、この様な崇高な活動実績に誇りをもちたいものです。

此の度、氏家良典会員、佐々木崇会員より、ヤマカノ醸造(株)社長、鈴木彦衛様の入会推薦を頂き、先週12日の理事会において承認をいただきましたので、ご報告申し上げます。2週間の申し立て期間を経て、順調ですと10月の入会となります。

鈴木彦衛様は、ご承知の通り鈴木彦太会員のご長男であり、我々佐沼RCの仲間として是非ともお迎えしたいものです。

令和元年になり、志賀昭洋会員に続き、お二人目の入会は大変に喜ばしく、今後のご活躍を大いにご期待申し上げます。

又、理事会では「九州北部豪雨災害支援金」について検討いただき5万円の拠出送金の承認を頂きましたのでご報告いたします。

### 幹事報告 武川毅幹事

- ・ガバナー事務所より  
2019年規定審議会に関するお知らせ
- ・劇団ドリーム・ギッズより  
公演の協賛に対するお礼状が届く
- ・「ザ・ロータリアン」誌が届く

### 各委員会報告

- ・環境保全委員会 (阿部泰彦委員長)
  1. 明日(9/20)資源回収の日です。大勢の会員から申し込みがありましたので、午前中に回収致します。
  2. 9月21日は、登米市湖沼群クリーンキャンペーンの日です。午前8時30分の集合です。多くのご参加をお願い致します。
- ・職業奉仕委員会 (布施孝尚委員長)  
職場訪問例会のお知らせ  
日時 10月10日(木) 12:30~  
場所 伊豆沼農産(迫町新田)  
※今週、来週の2週間で出欠をとりますので、出欠を記入お願い致します。

### 今週のスピーチ

#### 菅原文之会員

教養とは、世の中に何等関係のない役に立たない知識や学問だそうです。しかし、それが役に立つ時が人生で来るんだそうです。そう信じて今日はスピーチすることにします。

私の好きな言葉に「昨日の夢は今日の希望であり、明日の現実である」と言うのがあります。私は、良きロータリーの友を得て、この言葉通り今日を一生懸命生きようと思います。

私の家には、あの世とこの世がつながっている空間があります。おかしいと思われるでしょうが、皆様の家にもあります。どこだか知っていますか？ それは仏間と言って死者のみをまつている部屋のことです。その家で亡くなった先祖の方々をまつています。

私達は、物心がついた3~4歳の頃、祖母に呼ばれ、一人一人の説明を受けました。そうしますと会ったこともない人も会ったように感じ、まるで生きている人に語りかけている気がしたことを覚えています。この方々が亡くなるまでの生き様を通して、私達にいろいろと教訓を残しています。私の家では、この座敷に次ぐ部屋を開放し祖母の管理にゆだねられたこの仏間は少し前までは家運をかけた部屋だったので。親子、兄弟、夫婦、嫁や姑、あらゆる事の誓いの場でもあり

ました。そこで、いつも最後には「お前達は、この人達のように地に役に立つ様な人間になるんだ」と言われました。

又、「死んだら皆んなこの部屋に集まるんだ。良く来たと言って出迎えるんだから、死ぬことはちっともこわくないからね」と言って、立派な死に方に思いを語っていたのが印象的でした。病気にしても、何にしても決しておそれることはないのだと、折に触れて言い聞かせていました。こういうことを言うのは大体おばあさんの役割でした。おこられる時も、その部屋に連れて行かれました。

そんな家庭環境の中で突然お寺に興味を持つ人が我が家に現れたのです。祖父で菅原順という明治16年生れの人です。まだ教育制度が整っていない時代のことでした。

尋常小学校、尋常高等小学校を抜群の成績で卒業し、飛び級して仙台の中学校(今の一中、一高)を5年、4年で終了し、4番の席次で旧制の第2高等学校文科に入学、そして東京帝国大学、文学部哲学科を卒業し、海外に勉学に出る。

インド、中国、朝鮮と渡って日本に帰り曹洞宗永平寺に入る。京都に滞在し臨済宗総本山妙心寺の管長、鎌倉円覚寺の管長などと親しく接した。

長男でしたので帰ってこようと思っていましたがなかなか帰って来られなくて仙台どまりとなり、母校の第2高等学校で講師を務め、今の福祉大学で仏教(インド哲学)を教えました。その後、結核にかかり、47歳の若さで東北大学の病院でなくなりました。葬儀には60人のお寺の住職が参列したと聞いております。

遺言として枕元に呼んだ父にこう言ったという。これからお前は、年長者とのお付き合いに努めなさい！農業の勉強を一生懸命頑張るように！

米谷と仙台を往来した文学士菅原順は、さしたる功績を残すことなく47歳で生涯を閉じました。米谷、登米郡の教育界の顧問として師範学校の指導に当たっている姿が写真に残っています。

今では私の家の学問の神様となっております。



登米市湖沼群クリーンキャンペーン